

「病気・子育て・教育・災害」
日本語がわからなくて不安なときはありませんか



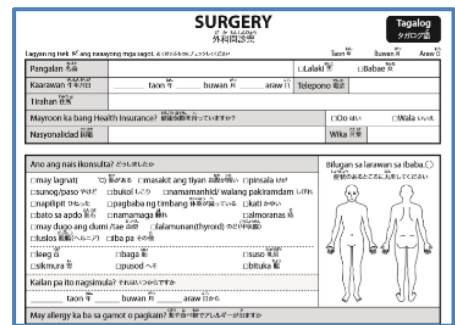
生活に役に立つ 便利なサイト

「情報が欲しいけど、どのサイトを見たらいいかわからない」という人のために、「病気・子育て・教育・災害」について、母国語で情報を得ることができるサイトを紹介します。

■多言語医療問診票〔18言語対応〕

あなたの言葉で病気のことを伝えることができます

<http://www.kifjp.org/medical/> (かながわ国際交流財団)



■メディカルハンドブック (茨城県国際交流協会)

〔英語・中国語・ポルトガル語・タイ語・タガログ語・
スペイン語・韓国語・インドネシア語・ベトナム語〕

<https://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/soudan/medical/>



■外国人住民のための子育て支援サイト

〔中国語・タガログ語・ポルトガル語・
スペイン語・ベトナム語・英語・ネパール語〕

<http://www.kifjp.org/child/chi/chart> (かながわ国際交流財団)



■外国人児童生徒のための就学ガイドブック

〔英語・韓国・朝鮮語、ベトナム語、
フィリピン語、中国語、ポルトガル語、スペイン語〕

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1320860.htm (文部科学省)



■外国人のための防災ガイドブック (石川県国際交流協会)

〔英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・ロシア語〕

http://www.ifie.or.jp/ifie-disaster/bousai_guide2015.pdf



■防災啓発動画 (東京都国際流委員会)

防災の知識をアニメで、外国人にわかりやすく
解説しています

〔日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、
ネパール語、ポルトガル語、スペイン語〕

<https://www.tokyo-icc.jp/information/howto.html>



東上線沿線にある 「日本語教室」

多くの外国人が「日本語は難しい」といいます。まずは日本人と友達になれるボランティア組織の日本語教室に出かけてください。ほとんどが無料で学ぶことができます。

▶▶日本で働くとき、日本語習得が好条件の鍵となります

日本で働く外国人は、約 166 万人となり 7 年連続で過去最高を記録しました。多くの職場では日本語の能力が求められます。「日本語能力試験」がその能力を判断する目安となります。

「日本語能力試験」は、5 段階「N1～N5」のレベルがあり、「言語知識」「読解」「聴解」で日本でのコミュニケーション能力を測ります。



▶▶近くにある日本語教室で挑戦！

多くの市町には日本語教室があり、ほとんどが無料です。ふじみの国際交流センター（FICEC）では東上線沿線（和光市から東松山市まで）にある日本語教室をまとめて冊子を作成しました。多言語ではないのですが、地図も載っています。近くの日本語教室を調べてぜひ通ってください。

言葉は慣れることです。それには多く聞き、多く話すことです。



Café FICEC



FICEC では毎月交流会を開催しています。
みんなでお茶とお菓子を囲んでおしゃべりしませんか。

- ❖ 3月「お花見」 ❖ 4月「交流とバザー」
- ❖ 5月、6月「交流会」
- ❖ 8月「交流とバザー」

日程が決まりましたら Facebook でお知らせします。

FICEC 日本語教室



1月16日「書初め」を体験しました。
3月には「お花見」も予定しています。学習が終わってからお時間のある方は近くの公園に桜を見に行きましょう。

どんなに気をつけていても、私たちは毎日いろいろなものに触れていて、思っている以上にたくさんのバイ菌に汚染されています。しっかり手洗い、うがいを習慣にしましょう。



通訳・翻訳者を募集します

ふじみの国際交流センターでは特に「ポルトガル語」「中国語」「タガログ語」「タイ語」「ネパール語」の通訳、翻訳者を募集しています。